

# 松浦民報

2017年 2月

発行 日本共産党松浦市委員会 電話・FAX 0956-75-1947  
 ブログ「ゆう子のひろば」http://blog.goo.ne.jp/yukoyayukoya



日本共産党松浦市議会議員  
**安江ゆう子の市議会だより**

## 市職員の時間外勤務是正を

日本共産党の安江ゆう子市議は、定例12月議会において、市職員の時間外勤務、鷹島町の水仙苑の雨漏り

問題、鷹島モンゴル村、つばき荘問題について一般質問しました。

お持ちですか。

**政策企画課長** 市職員の健康保持のため、職場ヒアリングをし、適正な管理、徹底をはかる。

**安江** 通達にあるように実態調査を行われるのですか。

**政策企画課長** 所属長を通じて、悉皆調査にて実態の把握に努め、なるべく早い時期に集計して参りたい。

**安江** 労働基準法にのっとり適正な管理をしていただかないと職員の健康は守れないと思いますが、市長の見解はいかがですか。

**副市長** 職員の健康管理は非常に大事と考える。時間外勤務の縮減に向けて双方向で努力していきたい。

## ノー残業デーが形骸化しているのではないか

過労死や過労自殺が社会問題となっていて、今、松浦市役

所でも、仕事量の増大や市民からの要望の増加に対し、市職員数の削減という矛盾を抱えています。安江ゆう子市議は、適切な年休の取得、ノー残業デーの取り組み強化を求め、質問しました。

**安江** 30日以上の子市議の病休者が平成27年度は13名、平成28年度は3名となっています。この実態をどのように認識されていますか。

**政策企画課長** 精神的な部分、いわゆる鬱病の傾向が松浦市においても増えてきました。今後、必要な対応をとっていききたい。

**安江** 毎週水曜日がノー残業デーとされていますが、私が確認したところ、8時半になっても仕事をされている。11月30日には、11時まで仕事をしています。ノー残業デーが形骸化しているのではないですか。

**政策企画課長** おっしゃるとおり。平成13年4月6日付け、厚生労働省が出した「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関する基準」へどのような見解を

**安江** 週1回のノー残業デーを確保すると言うことですか。

**政策企画課長** おっしゃるとおり。



夜遅くまで残業の灯がともる市役所

30日以上の子市議の病欠者 (平成28年11月末時点) (人)

	30日以上の子市議の病欠者				休職者数	死亡者数	退職者数
	内科	外科	精神科	合計			
H23年度	2	1	2	5	5	0	0
H24年度	4	4	3	11	3	0	1
H25年度	3	2	5	10	4	0	1
H26年度	0	2	8	10	5	1	0
H27年度	1	3	9	13	4	0	3
H28年度	0	1	2	3	3	0	0

市職員年休所得状況 (平成28年11月末時点) (人)

	1日未満	1日～10日	11日～20日	20日超	最大取得
H27年度	25	265	91	10	1
H28年度	32	284	74	4	1



ヒロシマ・ナガサキの被ばく者が訴える核兵器廃絶国際署名が世界中に広がっています。仲村法道長崎県知事・田上富久長崎市長も代表賛同人として名

### ヒバクシャ国際署名にご協力を

を連ね、多くの団体が長崎県内で50万人の署名を目標に活動しています。3月には国連で核兵器の法的禁止を目指す条約制定交渉会議も始まります。私たちの署名で核兵器廃絶の大きな流れをつくっていきましょう。署名用紙は、お近くの共産党員もしくは安江ゆう子市議にお問い合わせください。